FORUM
AUTUMN SELECTION

特製トートバッグがもらえる！

秋を楽しむための フォーラムおすすめ5選

今年もやります！ 数ある公開作品の中から、この秋フォーラムが特に自信を持っておすすめする映画5本をセレクトしました。

©2016 映画「怒り」製作委員会

9/17 -

©2016「オーバー・フェンス」製作委員会

9/17 -

©2016 Warner Bros. All Rights Reserved

9/24 -

© 中澤日菜子・講談社／2016 映画「お父さんと伊藤さん」製作委員会

10/8 -

©2016

10/14 -

おすすめ5選から3作品をご覧のお客様へ

フォーラムの特製トートバッグを先着プレゼント！

※詳細は劇場設置のチラシをご覧ください。

劇場案内

フォーラム仙台

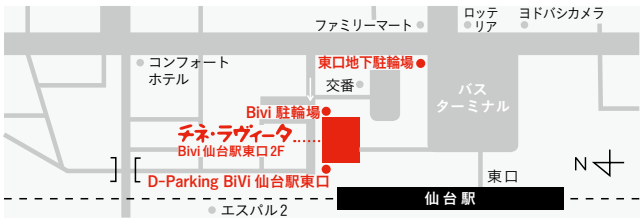
〒980-0811 仙台市青葉区木町通2-1-33　TEL 022-728-7866

上記駐車場ご利用のお客様　※受付の際、駐車券をご提示ください

■当日料金（一般1,800円・学生1,500円）ご入場の方…映画の時間分無料
■前売券・各種サービス料金でご入場の方…1時間100円

チネ・ラヴィータ

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-1-25 BiVi仙台駅東口2F　TEL 022-299-5555



お車で
D-Parking BiVi 仙台駅東口
…4時間無料
※受付の際、駐車券をご提示ください

バイク・原付で
仙台駅東口地下駐輪場
…1日100円
※24:30に閉まります

自転車で
Bivi仙台駅東口9F駐輪場
…24時間無料

料金

一　般	1,800円	学　生 ※要学生証提示	1,500円
中学生・小学生	1,000円	幼児（3歳以上）	1,000円

割引サービス 1,100円

- ファーストデイ　毎月1日
- フォーラムデイ　毎月15日
- レディースデイ　毎週 火曜
- メンズデイ　毎週 水曜
- シニア割引　毎日 60歳以上　※要証明書提示
- 留学生割引　毎日　※要学生証・外国人登録証提示

割引サービス 1,000円

- 高校生割引　毎日　※要学生証提示
- 障がい者割引　障がい者手帳ご提示の方と付き添いの方2名様まで

割引サービス 1,300円

- モーニングショー　平日午前1回目
- レイトショー　毎日 20時以降

おふたりで 2,200円

- 夫婦50割引　毎日　どちらかが50歳以上　※要証明書提示

※3D作品は、料金＋400円となります。
※学生証のご提示がないと一般料金になります。
※作品によっては特別料金の場合がございます。※詳しい内容はホームページをご覧ください。

さあ、今月は何を観よう？

フォーラム マンスリーガイド

10

フォーラム仙台 | チネ・ラヴィータ

OCTOBER 2016
no.187

フォーラム仙台（3スクリーン）
チネ・ラヴィータ（3スクリーン）
http://forum-movie.net/sendai

フォーラム仙台

10																												11										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
ハドソン川の奇跡																																			5土 神聖なる一族24人の娘たち					
怒り																												29土 デスノート　Light up the NEW world											
スーサイド・スクワッド																					22土 白い帽子の女																	
1土 イングリッド・バーグマン　愛に生きた女優														15土 2016 秋の中華電影節													28金 インフェルノ										
1土 アスファルト														15土 みかんの丘													29土 ハッピーロゲイン					5土 函館珈琲					
1土 五島のトラさん														15土 とうもろこしの島																								
							8土 ティエリー・トグルドーの憂鬱														22土 チリの闘い																			
							8土 淵に立つ																																	
														14金 ベストセラー　編集者パーキンズに捧ぐ																									

チネ・ラヴィータ

10																												11										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
1土 ストリート・オーケストラ																					22土 だれかの木琴															5土 ある天文学者の恋文					
1土 はじまりはヒップホップ														15土 TSUKIJI WONDERLAND　築地ワンダーランド																					5土 神様の思し召し					
1土 ソング・オブ・ザ・シー　海のうた														15土 アンナとアントワーヌ　愛の前奏曲（プレリュード）																					5土 神のゆらぎ					
1土 大怪獣モノ														15土 ハートビート													29土 イエスタデイ											
オーバー・フェンス														15土 ソング・オブ・ラホール													29土 聖なる呼吸　ヨガのルーツに出会う旅											
生きうつしのプリマ																					22土 きっと、うまくいく						29土 PK											
太陽のめざめ							8土 お父さんと伊藤さん																																	
ニュースの真相							8土 リトル・ボーイ　小さなボクと戦争														22土 グッバイ、サマー															5土 将軍様、あなたのために映画を撮ります				
君の名は。							8土 黒い暴動♥														22土 ジャニス　リトル・ガール・ブルー																	

※終了日は各種案内にてご確認ください。※上映作品・上映期間などが変更になる場合がございます。詳しくはウィークリーガイドやホームページにてご確認ください。※スタンプ招待券は、全国一斉ロードショー作品の公開初週の土日祝日などにご利用いただけない作品がございます。あらかじめご了承ください。※青少年健全育成条例により、終了時間が23時を過ぎる上映の場合、18歳未満の方は保護者同伴の場合を除き入場いただけません。

PICK UP

おすすめ5選

10/14 -

Photo: Marc Brenner ©GENIUS FILM PRODUCTIONS LIMITED 2015. ALL RIGHTS RESERVED.

ベストセラー　編集者パーキンズに捧ぐ

1929年、ベストセラー「天使よ故郷を見よ」で一躍時代の寵児となった小説家トマス・ウルフ。当時無名だった彼が成功を収めた陰には、その才能を一瞬で見抜いた編集者の存在があった。ヘミングウェイ「老人と海」やフィッツジェラルド「偉大なるギャツビー」も手がけたその男の名は、マックス・パーキンズ。激しくぶつかり合い、傷だらけになりながら文学に全てを捧げたカリスマ編集者と天才作家。その濃密な友情の日々を、コリン・ファース、ジュード・ロウ、ニコール・キッドマンの超豪華出演陣で描く。英国映画ならではの陰影と格調に、芳醇な文学の香りが漂う感動の実話ドラマ。

監 マイケル・グランデージ
出 コリン・ファース / ジュード・ロウ / ニコール・キッドマン
2015 / イギリス / 1h44

PICK UP

10/8 -

©2016映画「淵に立つ」製作委員会／ COMME DES CINEMA

淵に立つ

郊外で小さな金属加工工場を営む鈴岡家は、ごく平凡な夫婦と娘の3人家族。平穏な日常を送っていたが、ある日、夫・利雄の古い友人だという前科者の男が工場で働き始め、一家と同居することになる。やがて一家は男の静かな狂気に呑み込まれ、奇妙な共同生活は思いもよらぬ結末へと向かっていく―。『ほとりの朔子』『さようなら』の深田晃司監督最新作は、常識を揺るがす恐るべき家族のドラマ。更なる深化を遂げた圧倒的な描写力で人間存在の深淵を凝視し、カンヌ映画祭でも絶賛を浴びた。浅野忠信・筒井真理子・古舘寛治の演技のトライアングルも完璧。

第69回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門 審査員賞受賞

監 脚 深田晃司
出 浅野忠信 / 筒井真理子 / 古舘寛治 / 太賀
2015 / 日本-フランス / 1h59

今月の映画人

タナダユキ

最新監督作『お父さんと伊藤さん』が10/8公開

1975年、福岡県北九州市出身。高校卒業後、イメージフォーラム映像研究所で映画制作を学ぶ。2001年に脚本・出演も努めた初監督作品『モル』がPFFアワードにてグランプリとブリリアント賞の二冠を獲得し注目を集める。その後の監督作、フォークシンガーの高田渡を追ったドキュメンタリー『タカダワタル的』(04)は東京国際映画祭において特別招待作品として上映され、蜷川実花監督の『さくらん』(07)で脚本を担当し、『百万円と苦虫女』(08)で日本映画監督協会新人賞を受賞した。テレビドラマや小説の執筆活動などを経た後、『ふがいない僕は空を見た』(12)や、『四十九日のレシピ』(13)、『ロマンス』(15)を監督。鋭くも温かい視線で描かれる人間模様が女性監督・タナダユキならではの魅力。

おすすめ5選

10/8 -

© 中澤日菜子・講談社／2016映画「お父さんと伊藤さん」製作委員会

お父さんと伊藤さん

「この家に住む！」嵐のように現れたお父さんが、彩と20歳年上の彼氏・伊藤さんの穏やかな同棲生活を一変。3人はすれ違いながらも次第に絆を深めていくが、そんな矢先…。上野樹里、リリー・フランキー、藤竜也のユーモラスな掛け合いで描く、タナダユキによる新たな“家族”の物語。

監 タナダユキ　脚 黒沢久子
出 上野樹里 / リリー・フランキー / 藤竜也
2016 / 日本 / 1h59